

様式第6号（第7条関係）

令和5年 4月27日

（宛先）春日市議会議長

議員氏名又は会派の 創政会
名称及び代表者氏名 米丸 貴浩

政務活動費収支報告書

春日市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

- 1 令和4年度政務活動費収支報告書（別紙1）
- 2 添付書類
 - (1) 調査研究・研修報告書（別紙2）
 - (2) 領収書（別紙4）

春日市議会事務局
5.4.27
第82号
A506--06

別紙 1

令和4年度政務活動費収支報告書

議員氏名又は
会派の名称

創政会

1 収 入
政務活動費 562,500 円

2 支 出

項 目	金 額	主な支出の内訳
調 査 研 究 費	円	
研 修 費	12,000円	フォーラム
広 報 費	円	
広 聴 費	円	
要請・陳情活動費	円	
会 議 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	6,112円	図書購入
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
事 務 費	円	
合 計	18,112円	

3 残 額 544,388 円

調査研究・研修報告書

議員氏名又は

会派の名称

創政会

調査事項 研修会名称	「住民起点」の議会をつくろう！ 輝け！議会 対話による地方議会活性化フォーラムin伊万里
日時	令和4年 11月 17日（木） 13時00分～17時00分
視察先 場 所	佐賀県伊万里市 伊万里市民センター
目的	住民自治の根幹としての議会と言われて久しいが、果たして議会はそれにきちんと応えているのだろうか。 来年は4年に一度の統一地方選挙もあり、改めて、議会・議員の存在意義が問われる。今一度、市民⇄議会⇄行政の関係の中で、どうあるべきか考える。
内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)	<p>なぜ「住民起点」が必要なのか？ それぞれの立場からの意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原点は市長マニフェスト研修で、検証には約半年を費やし、ヒアリング（行政や関係団体など）やアンケート（市民1000人を対象、行政職員、商店街店主、観光客、市民病院の通院者など）を通して検証し評価を行った。その結果、市民が一番点数が低く、約半数の議員の回答、市長の自己採点となり、そのギャップに驚いた。市長はその結果を見て立腹したが、それだけ真剣にさせたのも事実。議会はそれだけ市民ニーズに合った調査をやっているのか、という問題提起であった。 ・議会事務局は規模によって体制が違う。小さな自治体では2、3人。近隣自治体で議会事務局の連携・協力が必要と、議会事務局の強化の必要性を強調。その上でチーム議会として、議会と議会事務局が市民ニーズを探ることをきちんと意識づけすることが大事である。 ・議員からはよく「皆がそう言っている、思っている」とよく耳にするが、その「皆」とは一体誰を指すのか？行政は、事業を進めるうえで市民ニーズを把握するためにヒアリングやアンケートは必至で、それでもまだまだ不足していると思う。議会がそこを指摘してくれることを望む。 <p>ワークショップにて、「住民起点」の議会をどうつくるか？ ○「見える化」プロセス（委員会での審議）や議決の可否の説明など ○「成功体験が少ない」→成果の見える化</p>

○「聞く力」＝市民の発言の場が少ない。様々な団体、グループへのアプローチ、SNSの活用も積極的に。議会報告会では市民からも話を聞く。議会基本条例を定期的に検証し、市民も評価できるようにする。

○「多様な意見の反映」→議員は複数いる。
など、「広報・広聴」に関する意見が多数でた。

・議会は議決機関だが、民意の集約・反映機関である。市長は独任制だが、議会は合議制。少数意見の反映が大事である。

・市民の意見を聞いて、決算、予算にどう反映させるのか、その結果が議会としての成果である。

・DX改革は、スケジュール管理やペーパーレスなどではない。意識改革こそ本旨だ。オンライン意見交換会がコロナ禍で進んだ（より誰もが参加しやすくなった）。

・行政は変わりにくい、変革をもたらせるのは議会だ。

・兵庫県西脇市議会は、年40回以上も意見交換会をやっている。

・北海道鷹栖町議会では、ヤマダ電機のチラシをもじって、分かりやすく市の予算を説明している。

・一般質問を議員の花形と思っている議員が多いが、自治法には書かれていない。審議こそ議員の花形であり、そこに市民の意見を反映させる。

・チェックすべきは、市民が抱えている課題が解決できたかどうか？
「住民起点」とはまさにそこに尽きる。

市民からすれば「住民起点」は当然のことと思える。しかし残念ながら「近くて遠い存在」が実情ではないだろうか。

広報広聴機能の充実が必要である。今期の議会だよりや議会報告会などの充実ぶりは、広報広聴委員会があるべき姿を目指してこられてきたからであると考える。

領収書貼付用紙

整理番号	/
------	---

議員氏名 (会派の名称) : 創政会

経費項目	調査研究費・ 研修費 ・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄 (領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、別紙の

領と

— 領 収 証 —

令和4年11月17日	
春日市議会議員 米丸 貴浩	様
金額 6,000 円	
<p>但し書 <u>「住民起点」の議会をつくろう！輝け！議会 対話による地方議会活性化フォーラム in 伊万里</u> 1日目の受講料として、上記正領収いたしました。</p> <p>〒813-0012 福岡市東区香椎駅東 2-13-18 ロ〜カル・マニフェスト推進ネットワーク九州</p> <p style="text-align: right;">表 神吉 信之</p>	

— 領 収 証 —

令和4年11月17日	
春日市議会議員 飯田 浩昭	様
金額 6,000 円	
<p>但し書 <u>「住民起点」の議会をつくろう！輝け！議会 対話による地方議会活性化フォーラム in 伊万里</u> 1日目の受講料として、上記正領収いたしました。</p> <p>〒813-0012 福岡市東区香椎駅東 2-13-18 ロ〜カル・マニフェスト推進ネットワーク九州</p> <p style="text-align: right;">表 神吉 信之</p>	

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号	2
------	---

議員氏名（会派の名称）： 創政会

経費項目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

「別紙のとおり」

amazon.co.jp

注文番号250-5830473-9456668の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日：2022年10月27日
注文日：2022年10月20日
Amazon.co.jp 注文番号：250-5830473-9456668
ご請求額：¥ 6,112

様

2022年10月25日に発送済み

注文商品	価格
3点 熊本地震 連鎖の衝撃, 熊本日日新聞社編集局 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥ 1,528
コンディション: 新品	

お届け先住所:
飯田 浩昭
816-0806
福岡県 春日市光町3丁目2番地2
中野ビル40D

配送方法:
通常配送

2022年10月25日に発送済み

注文商品	価格
1点 熊本地震 連鎖の衝撃, 熊本日日新聞社編集局 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥ 1,528
コンディション: 新品	

お届け先住所:
飯田 浩昭
816-0806
福岡県 春日市光町3丁目2番地2
中野ビル40D

配送方法:
通常配送

支払い情報

支払い方法:
Visa 下4桁 [REDACTED]
請求先住所

商品の小計:	¥ 6,112
配送料・手数料:	¥ 0

注文合計:	¥ 6,112

ご請求額:	¥ 6,112

- 飯田 浩昭
- 春日市光町3丁目2番地2
- 中野ビル40D
- 福岡県 816-0806

請求先住所:
飯田 浩昭
816-0806
福岡県 春日市光町3丁目2番地2
中野ビル40D

クレジットカードへの請求

Visa(下4けた [REDACTED]): 2022年10月25日: ¥ 1,528
Visa(下4けた [REDACTED]): 2022年10月25日: ¥ 4,584

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。